

農林水産省が所管する革新的技術開発・緊急展開事業（地域戦略プログラム）へ信州大学から技術提案しました『レーザーセンシング情報を使用した持続的なスマート精密林業技術の開発』が事業採択されました。

この事業を行うためのコンソーシアム設立総会と協定書調印式などが12月8日（木）に行われます。予定は以下のようになっております。

12月8日（木）松本市 信州大学

10:00～ レーザーセンシング情報を使用した持続的なスマート精密林業技術の開発コンソーシアム設立総会

総会終了後 協定書調印式

調印者	信州大学	学長	濱田州博
	アジア航測（株）	代表取締役社長	小川紀一郎
	北信州森林組合	代表理事組合長	中山稿一
立会人	長野県林務部	部長	池田秀幸
	中信森林管理署	署長	中野 亨
	長野県森林組合連合会	代表理事会長	藤原忠彦

13:30～16:30 革新的技術開発・緊急展開事業（地域戦略プログラム）
キックオフシンポジウム
（会場：信州大学旭会館3F 大会議室）

17:30～20:00 懇親会
（会場：信州大学医学部附属病院5F ソレイユ）

当組合では、本事業における現場運用システム、収穫と素材生産技術の開発・実践、スマート精密林業のマニュアル作成を担当します。